

熊本大学海外派遣留学生 報告書

記入日： 2022 年 8 月 4 日

氏名	Fさん		
留学開始時学年	3	年次	
学部/教育部	文学部	学科/専攻	コミュニケーション情報学科
留学先機関名	University of Leeds	国・地域名	イギリス
留学先所属	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科に所属（ 学部・研究科） <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず、様々な学部等の授業を履修 <input type="checkbox"/> その他：		
留学期間	2021年 9月 7日	～	2022年 7月 8日
奨学金	<input type="checkbox"/> JASSO海外留学支援制度 <input type="checkbox"/> 国際奨学事業 <input checked="" type="checkbox"/> トビタテ！留学JAPAN 【第 12 期】 <input type="checkbox"/> その他：		

1. 留学費用（日本円）

授業料（留学先）	0	円
語学研修費	0	円
教材費	0	円
ビザ申請費	61,961	円
渡航費	193,010	円
海外旅行保険料	131,760	円
宿舍費	家賃 759,087 円	デポジット 32,200 円
生活費	光熱費 0 円 / 月	0 円 / 年
	食費 45,000 円 / 月	540,000 円 / 年
	通信費 3000 円 / 月	36,000 円 / 年
	交通費 3000 円 / 月	42000 円 / 年
その他	（ 旅行 費）	200,000 円
その他	（ 費）	円
その他	（ 費）	円
合計	1996018	円

2. 渡航前準備について

留学に向けて取り組んだ語学	
言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 独語 <input type="checkbox"/> 仏語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国語 <input type="checkbox"/> その他： 語
受験した語学能力試験	<input checked="" type="checkbox"/> IELTS <input type="checkbox"/> TOEFL-iBT <input type="checkbox"/> その他：
勉強方法	IELTS受験経験のある先生に指導を頼み、リスニングやライティング、スピーキングの練習に付き合ってもらった。リーディングは過去問集をできるだけ解いて問題の傾向を掴んで短時間で解けるように意識した。 BBCラジオを常に聴きイギリス英語に慣れるように努力した
留学先の手続き	
必要書類	<input checked="" type="checkbox"/> 語学能力証明書（ 英 語） <input type="checkbox"/> 健康診断書 <input checked="" type="checkbox"/> パスポートの写し <input checked="" type="checkbox"/> その他： ビザ申請申込書（CAS）
大変だったこと、どのように取り組んだか等	イギリスのビザを申請する際に、イギリス政府公式のサイトでビザ申し込み用のフォームに自分の情報を入力しなければならず、問いの数がかなり多かったため数日かかった。余裕を持って、3ヶ月ほど前から出発に必要なことをリストアップし、準備を計画的に進めた。

3. ビザ・入国時に必要な手続きについて

ビザ申請			
有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	種類	student visa tier4
申請先	<input checked="" type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 現地 場所：英国ビザ申請センター	手続きに 要した期間	1ヶ月半ほど
手続きの流れ	英国公式ホームページで個人情報（出身や留学目的など）を入力し、国内の英国ビザ申請センターに申請するための書類等を取得し、申請日等を予約する		
必要書類	<input type="checkbox"/> 入学証明書 <input type="checkbox"/> 残高証明書（金額： ） <input type="checkbox"/> 保険証 <input checked="" type="checkbox"/> パスポート <input checked="" type="checkbox"/> 語学能力証明書 <input checked="" type="checkbox"/> その他：CAS		
ビザ申請以外で入国時に必要な手続き			
イギリスに留学する場合はイギリス政府が英国長期滞在者に求める保険に入らなければならない（費用は5万円ほど）			

4. 渡航関連

利用航空会社	経由地
往路： British Airways 復路： ANA	往路： 復路：
手配（利用したサイト、旅行会社等）	旅程
HIS	出発日時 9月 7日
	到着日時 7月 9日

5. 住居について

住居について			
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他：	部屋の形態	<input checked="" type="checkbox"/> 1人部屋 <input type="checkbox"/> 相部屋（ 人） <input type="checkbox"/> その他：
同居人	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの学生	住居手配	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で <input type="checkbox"/> その他：
住居の申込 手順・方法	交換留学先の大学の公式サイトから申し込んだ。University of Leeds Accommodation Office		
住居に関する アドバイス (寮の雰囲気、トラブル および解決方法等)	いろいろな国から来ている学生と共同生活することで、さまざまな刺激を受ける。会話のタイミングも増えるため、語学力上達の一助になる。トラブルが起きた場合はオフィスやセキュリティ（24時間対応）に連絡をとっていた。		
大学への交通手段	徒歩	通学時間	0時間 5分

6. 現地情報・その他生活に関するアドバイス

現地での資金調達について（現地銀行口座の開設、クレジットカードの利用について等）	
トビタテ留学JAPANを利用していたため、毎月16万円の支給があった。 足りない場合は親に連絡をして海外で使える口座に入金してもらっていた。	
保険について	
海外旅行保険	<input checked="" type="checkbox"/> 国内で加入 <input type="checkbox"/> 現地のものに加入
現地で加入を求められる保険	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり：
携帯電話・インターネットについて	
携帯電話について (SIMカードの購入について等)	SIMカードを持っていった。その後は現地の携帯会社のSIMカードをオンラインで購入し
インターネットについて (ネット環境、Wi-Fiについて等)	基本的に学生寮と学校のWi-Fiは同じだったため、そちらを利用していた。ネット環境はかなり快適だった。
相談窓口について	
有無	<input type="checkbox"/> 無し <input checked="" type="checkbox"/> 学内（担当：University of Leeds International Student Office ） <input type="checkbox"/> 学外（機関名： ）
問題があったときに 誰に相談したか	授業関係は担当のSchoolに、寮関係はaccommodation officeに連絡していた。
病院について	
<input checked="" type="checkbox"/> 利用しなかった <input type="checkbox"/> 利用した：	現地では調達できない日本から持って行くべきもの
なし	

7. 留学先機関について

履修登録	
時期	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航前（ 7 月頃） <input type="checkbox"/> 渡航後（ 月頃）
方法	<input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> 志願書類の提出 <input type="checkbox"/> その他：
留学生特例措置（有りの場合、詳細をご記入ください）	
履修制限	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
優先措置	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
オリエンテーション （留学生専用）	<input type="checkbox"/> 無し <input checked="" type="checkbox"/> 有り（オンラインで日本人留学生専用のものがあった 緊急連絡先など ）
チューター制度	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
その他	
留学先大学でのサポート体制について （語学面／学校生活／住居・日常生活等）	
日本人のスタッフが駐在しており、何かトラブルが起きて日本語で対応してもらいたいときはそこに連絡するようなシステムが確立されていた。 学校生活で問題があれば、International students officeに直接またはメールで問い合わせをしていた。寮での問題はaccommodation officeにメールで連絡をした。	
留学開始後に行った留学先大学の手続き	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生証発行 <input type="checkbox"/> 履修登録 <input checked="" type="checkbox"/> 大学IDの設定 <input checked="" type="checkbox"/> その他	
手続きの手順	
University of Leeds の学生用HPのminervaから学生登録をし、International Student Officeにで学生証を発行してもらう。 また、NHSというイギリス最大の健康サービスに登録することで個人番号と担当のドクターが付く	
大学・学生の雰囲気	
キャンパスはとても広々としており学生が交流したり勉強をしたりできる場所が様々なところに設置しており、自由な雰囲気でキャンパスライフを楽しんでいる学生が多い。 フレンドリーな学生も多く、同じ授業で話しかけると次の授業で向こうから話しかけてくれたりしてくれた。	
授業外活動について（サークル、部活、インターン、フィールドワーク等） ※どうやって探したか、どのような活動か、入るきっかけなども具体的に	
Japanese SocietyとAnime and Manga Societyに所属していた。University of LeedsにはLeeds University Unionという学生が公式に課外活動をする場所が設けられており、Unionの公式サイトから自分が気になるClubやSocietyやイベントを調べて参加することができる。数に制限はなく、正式に所属しなくても参加できるイベントがほとんど。 School of Media and Communicationで開催されているオンラインインターンに何回か参加した。	

8. 留学に関するタイムチャート（留学するまでの準備）

2019年 1月～3月	本来は2020年の9月から留学している予定だったが、パンデミックの影響で一年延期になってしまったため、この時期にはIELTSの対策をしていた。
4月～6月	IELTS対策
7月～9月	IELTS
10月～12月	2020年は留学に行けないことが確定したので、一旦留学準備を止める
2020年 1月～3月	
4月～6月	
7月～9月	実際にイギリスから帰ってこられた先輩などに話を聞き、準備に必要なアドバイスをいただく
10月～12月	トビタテ留学生JAPANの申し込み、書類審査、二次審査
2021年 1月～3月	トビタテ12期生として留学に行けることが確定
4月～6月	VISAの取得のための申し込みを進めた。かなり時間がかかった。
7月～9月	リーズ大学の履修登録や寮の決定。留学期間に必要なものを買集め出発準備を進めた。
10月～12月	term1の授業を受ける。UnionのStudent Activityに参加する
2022年 1月～3月	term2が始まるまでの間にSchool of Communication and Mediaのオンラインインターンに参加する
4月～6月	term2の授業を受ける 旅行
7月～9月	コロナウイルスに感染していたため帰国延長 帰国 熊本大学のゼミに参加
10月～12月	通常授業に復帰

9. 1週間のスケジュールについて（授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください）

	月	火	水	木	金	土	日
午前	授業1時間		授業1.5時間	授業1時間			
午後	授業1時間		オンライン ジョブサロン	授業1時間	Japanese Society		
	授業1時間						
夕刻							
夜	Japanese Society						

10. 留学成果とアドバイス

留学しようと決めた理由
海外旅行をした経験は何度かあるが、長期間海外で過ごしたことがなかったから。また、語学力向上と日本以外の大学での勉強にとっても興味があった。熊本大学に入学後、留学できそうなチャンスがあり、自分もできるかもしれないと思い、留学することを決意した。
留学のためにした準備、しておけばよかったと思う準備
留学経験のある人にヒアリングを行い、様々なアドバイスをもらった。語学力をできるだけ上げてから出発しようと思っていたため、BBCのラジオを聴いたりしていた。現地の言葉に最初から慣れておくのは大きなアドバンテージになると考える。コロナ禍での留学だったため、それに関するワードを把握しておくで便利。
留学先を選んだ理由
元々イギリスのファッションやイギリスが舞台のマンガや映画等が好きだったため、英語圏で留学するならイギリスがいいと思っていた。イギリス人の国民性もとてもユニークで好感が持てた。
交友関係
八人用のフラットに住んでいたため、彼らとはとても仲良くなった。Japanese Societyでは日本人だけでなく日本に興味のある人が大勢いて私の興味のある漫画の話や日本やイギリスの違いの話などでよく盛り上がった。また、課外活動繋がりで繋がったリーズ大学の学生ではない人たちとも交流できた。
困ったこと、大変だったこと
ヨークシャーアクセントに慣れるのに時間がかかった。 病気になる時や体調が悪くなった時にどうすればいいのかわからなかったので、事前に連絡できるところなどを調べておくといいかも知れない。
学習内容・勉強について
メディアの勉強がメインだった。SNSからゲームのコンソール、映画に渡るまで様々なメディアの授業を受けた。特に、映画の授業は2つほどとっており、一つは音楽が映画にどういう影響を与えるか、もう一つはイギリスから見た映画の世界史だった。どちらも初めて知ることはばかりでとても有意義だった。
課題・試験について
私が選択した授業はプレゼンやレポートを提出するものだった。 レポートは2~3000 wordsで授業を受けて自分が考えたことや、課題図書を読んで考えたことなどを書いた。 プレゼンではSNSを活用して情報を発信していく有用性と今後のSNSの発展などを発表した
留学を通しての感想（留学を希望する人へアドバイス等あれば）
全体を通して見ると、大変だと思うことが多かったが、先生方や友達がアドバイスしてくれたり評価してくれたおかげで自分が成長していることを実感できた。何か困ったことがあったらすぐに周りに聞いたほうが早く解決する。 できるだけフラットメイトや友達と会話する機会を作れるようにする。英語でのコミュニケーション力が身に付く。 旅行や遠出は時間があればしっかり計画してからがいい。

11. 卒業後の進路について

卒業後の進路について
進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input checked="" type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他：
いつ頃から就職活動を行いますか？
院進後
就職活動に関して、留学希望者に何かアドバイスがあればご記入ください。
院への進学を希望しているため、就活に関しては分からないことが多い。

11. 履修した科目について（スペースが足りない場合は各自コピーして追加してください。）

履修した授業科目名			
The History of Communication			
使用言語	英語	履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Spring
科目設置学部・研究科	the school of media and communication		
単位数	20		
単位互換	<input checked="" type="checkbox"/> 申請（単位数： 2 ） <input type="checkbox"/> 申請しない		
授業形態	対面とオンライン		
授業時間数	24		
担当教授	Dr Chris Anderson		
授業内容	an overview of the main themes in the history of communication		
試験・課題など	エッセイ		
感想など	コミュニケーションの発展とSNSの組み合わせについてがとても興味深かった。		

履修した授業科目名			
Introduction to Cinema			
使用言語	英語	履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Spring
科目設置学部・研究科	the school of media and communication		
単位数	20 credits		
単位互換	<input type="checkbox"/> 申請（単位数： ） <input checked="" type="checkbox"/> 申請しない		
授業形態	対面とオンライン		
授業時間数	24		
担当教授	Dr Tracy Mollet		
授業内容	アメリカとヨーロッパの映画史の返還の概要		
試験・課題など	エッセイ		
感想など	イギリスから見たハリウッド映画などの今まで知ることのなかった新しい側面を知れた		

履修した授業科目名			
Understanding Digital Media			
使用言語	英語	履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Spring
科目設置学部・研究科	the school of media and communication		
単位数	20 credits		
単位互換	<input type="checkbox"/> 申請（単位数： ） <input checked="" type="checkbox"/> 申請しない		
授業形態	対面とオンライン		
授業時間数	16		
担当教授	Dr Tom Tyler		
授業内容	デジタルメディアの概要を知る		
試験・課題など	エッセイ		
感想など	メディアの基本を知ることができたから、ここから自分が興味のある方向性を知ることができた		

履修した授業科目名			
film music: from text to interpretation			
使用言語	英語	履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Spring
科目設置学部・研究科	the school of music		
単位数	20 credits		
単位互換	<input type="checkbox"/> 申請（単位数： ） <input checked="" type="checkbox"/> 申請しない		
授業形態	対面		
授業時間数	8		
担当教授	Dr Dave Ireland		
授業内容	映画音楽の返還と音楽の役割		
試験・課題など	エッセイ		
感想など	親しみのある映画音楽がたくさん授業の中で登場するため、毎授業とても楽しかった		